

編集
後期

お掃除検定に合格しました!

当社スタッフが掃除検定に合格しました
100点満点中、合格ライン80点で、
彼女はちょうどの80点!
ギリギリセーフでしたが無事合格
良かった良かった
試験や資格を無理やりきっかけにして
勉強する、学ぶ
それで良いのだと思います



◆ ニュースレター発行の目的とは ◆

私達は大好きな戸塚区だけを専門にすることで、一人一人の細やかな要望に合った不動産売買のお手伝いをしています。
そんな中で、お客さんの不安や心配などの相談を多く受けています。
人生で何度も無い不動産の取引。そんな取引を始める前に、少しでも不安が無くなり、知らず知らずのうちに判断基準が身につくような方法はないか?と考えたのち、思いついたのがこの『住み替え通信』でした。
戸塚区内の誰にも不動産売買で後悔や失敗をさせない。
それがこの『住み替え通信』の最終目的です。



不動産売買のことなんでも電話相談

『不動産会社に行って相談するのはちょっと・・・』
という方こそご利用ください!!



戸塚区探検日記

私が相談に応じます!

オンラインでも
ご相談受付中!



戸塚区内の不動産売却専門



戸塚区不動産センター

(社)全日本不動産協会会員 神奈川県知事免許(第)第26744号
(株)エントリー 横浜市戸塚区戸塚町120番 旭ビル301号

お問い合わせは今すぐ!
Eメール・FAXは24時間受付中!!

☎045-489-7272

✉home@1totsuka.jp 9:00~18:00
FAX:045-489-7273 火・水曜日休

»戸塚区の物件が全部見れる!! 戸塚区物件サーチ

戸塚区不動産センター

www.1totsuka.jp/

検索

戸塚区売却実況レポート

<2022年 5月の状況> <先月比>

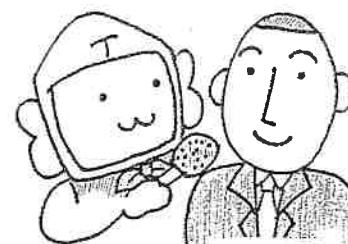
売れた土地	17件	+1
売れた新築戸建	16件	+2
売れた中古戸建	24件	+3
売れたマンション	37件	-1

※当社で戸塚区の物件をお探しのお客様※

土地をお探しのお客様 ... 57組

一戸建をお探しのお客様 ... 126組

○ マンションをお探しのお客様 ... 148組 ○



4月が悪かったので、転じて少しプラスになった5月。ただ、今後はインフレと資材の供給不足で特に新築戸建てなどはどんどん価格も上がり、物件も少なくなる深刻な状況にもなってきそうな予感

《DIY》

ネコ用のスペースを作りたいくて、インターネットで必要な部品だけ買ったけど自分ではできそうもない。そんな方からのご依頼です

特に専門的な工具やノウハウ

などはいらないですが、

やりなれていないと不安なものです

戸塚区くらし助ける便利屋では

設置やDIYはもちろんのこと

強度や耐震のことまで

考えてしっかりと

設置をしています



便利屋サビス奮闘記



アドバイザー
高島修一

.....プロフィール.....
老舗不動産会社の長男として誕生。大学時代に開業学院大学ラグビー部に所属。レギュラーとして活躍し、大学日本一も経験。卒業後、大手不動産会社に勤務。現在は、初めての家を買い、売る人が安心して暮らすために情報を提供していくことをモットーに、日々サポートに励んでいる。実績が評価され、顧客依頼や各種マスコミにも取り上げられる。FMラジオでのパーソナリティや、地元タウン誌「タウンニュース」において不動産のコラムも連載している。



アシスタント
じっかさん

戸塚区専門の戸塚不動産センターがお届けする

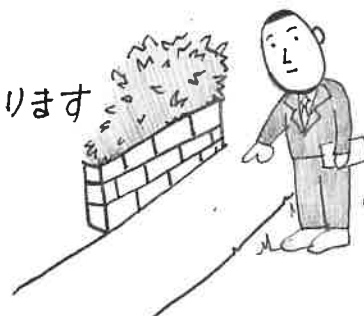
住み替え通信

第121号



売却講座⑫

『その道路、誰のもの？』



不動産の売却をすすめる時に思わぬ落とし穴がある場合もあります
その落とし穴の一つになることが多いのが『道路問題』

売却する土地や戸建てが接しているその道路
横浜市の公道なのか、誰かが持っている私道なのか
ちゃんと調べたことはありますか？

『前は地主さんが所有していた道路だけど、横浜市に採納したって聞いたよ』
そう聞いていたのに、調べてみたら全然知らない人や、会社が持っていた
なんてこともたまーにあります
私道の場合には一度ちゃんと調べてみたほうがいいです

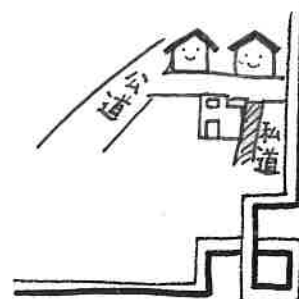
接道している道路が公道の場合は特に問題ありません。
私道の場合でも、ご自分が道路の持分をもっている場合には大丈夫なのですが
ご自分が道路持分をもっていない場合、問題があります

道路の持分が無いという事は、その道路は道路に見えても他人の所有物です
他人の所有物である道路を通行したり、道路を工事したりするには
当然その所有者の許可が必要になります

ですから、持分の無い道路の場合、
その所有者に通行権や掘削権の承諾をしてもらうための覚書を取り交わすのが一般的
ですが、その覚書もらうのに苦労することが多いですよ

多額の金銭を要求されたり、所有者がすでに亡くなっていたり、倒産していけり
そんな事があって覚書がもらえないと売るにも買い手がつかない
相場よりもだいぶ低い価格になってしまったりします

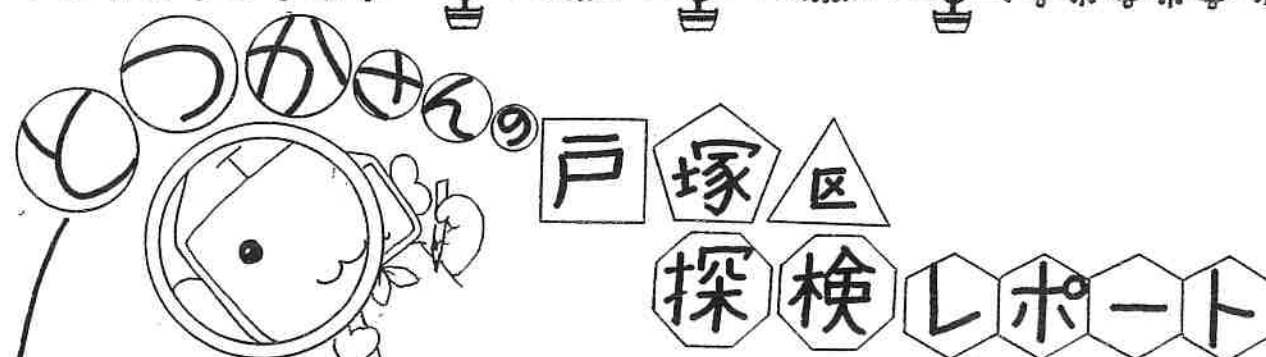
道路問題は思っている以上に価格にも反映します
まずは自分の不動産の接している道路がどうなっているのか
法務局で謄本をとって調べてみることから始めましょう



高島 陽一の
つぶやき気分
Vol.121

最適化され続けている私達

例えば、どこか目的地に行くとして
スマホにピピッと目的地を入れると、何分発車の電車が何番ホームに
来て、目的地にはこの時間に付きますと正確に教えてくれます。
どこかで食事をする時も同じ、場所や人数、予算を入れると口コミや
写真まで見れて、予約もそのままでできます。好きな趣味があればSNSなど
チェックすれば自分から探さなくても、毎日それに関する情報が入ってきて、趣向
からおススメまでしてくれます。どれも今では当然の風景で、無駄がなく最適化されています。
私が小さかった頃、何をするにしても『無駄』が隙間にありました。
電車を待つ時間、お店や情報を自力で探す手間や時間といった無駄が無くなって最適化された現代
やっぱり、無駄って必要なんだと改めて実感しています
休みなく、無駄なく、便利なようですが、実はロボットのように最適化させられている
無駄がないことでおこる弊害の方が目立ってきました
便利なものに頼らないのはもう無理だと思いますが
まずは自分が最適化されている、かなり効率的に動かされていることを意識して意識的に無駄を
日常にとりこみたいものです
そうじゃないと、いつか煙を出して壊れてしまうんじゃないかと心配です



新しい家族のカタチ

私の娘たちは今年20歳と18歳
法律の改正により、社会的には2人同時に「成人」になりました。
区別があるなら、お酒とたばこが楽しめる成人か否か、です。
先日、20歳になった娘と初めて外で一緒にビールを飲みました。
これから一緒に居酒屋に行ったり、酔っぱらいながら色々な話が出来ると思うと
とても楽しみです。
我が家は「親+子供」から「大人の集団」になりました。
親子・家族ではあるけれど、基本的には「自分の事は自分でする」をモットーに
今、新しい家族のカタチを模索しています。
自分の「自由」と「家族」のバランスを今自分の中で考え中です。
誰もがストレスをためない程度に役割分担をしていく、そんなカタチです。
私は子育て後の第2の人生をどのように過ごすか、今とてもワクワクしています

